

2022

8

August

No. 354

広報みしま

福島県
大沼郡
三島町



三島町は、福島県の西部を流れる只見川沿いの小さな町です。優良な「会津桐」の産地として知られるほか、小正月の行事「サイノカミ」や、野山の材料で作る「編み組細工」などの伝統が受け継がれ、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

Mishima Town Public Relations



『自主自立』

三島中学校立志式

7月8日に三島中体育館にて令和4年度「三島中学校立志式」が挙行政され、三島中2学年4名が立志証書を授与されました。4名は共に協力し、励まし合って自分で考え自分から行動する人になれるよう努力することを「自主自立」という四字熟語で表し、強い志を持って誓いました。

主な内容

まちの話題	2～4
空き家コラム	4
地域循環コラム	5
町民記者	6～7
新地域おこし協力隊員紹介	8
生活工芸館だより	8
	など

町産かすみ草の出荷始まる

かすみ草 目揃え会

6月からJA 会津よつばかすみ草部会を通じて、町産かすみ草の全国の市場への出荷が始まりました。6月21日には、所属する町内の生産者が川井地区の集荷場に集まり、品質などを確認しました。

▶ かすみ草農家の皆さん



狙いを定めて渾身の一球

社会福祉協議会会長杯グラウンドゴルフ大会

6月29日に町営グラウンドにおいて社会福祉協議会主催のグラウンドゴルフ大会が行われ、総勢45名の方が参加しました。ゲーム中、33本ものホールインワンが出るなど、素晴らしいプレーがたくさんあり、和気あいあいと日頃の練習の成果を発揮していました。

▶ グラウンドゴルフを楽しむ皆さん



税の大切さを学ぶ

三島小6年生 租税教室

7月5日に三島小6年生を対象に租税教室が開かれました。町税務担当職員が講師となり、税金の種類や活用の仕方など説明し、税に関するアニメを視聴して、税金がどのように活用されているのかを自分たちで考え学びました。

▶ どの施設に税金が活用されているのか話し合っている様子



健康に老いるためのヒント

県立宮下病院後援会

『令和4年度総会』 及び 『健康講演会』

7月7日に町民センターにおいて県立宮下病院後援会の総会と講演会が開催されました。総会后、宮下病院副院長の小野正博先生（内科）による「健康に老いるためのヒント」についての健康講演会が実演を交えて行われ、参加された皆さんは熱心に聴講されました。

▶ 小野先生による講演会の様子



IOM駐日代表と交流

国連機関の役割を勉強

町教育委員会では、6月21日に三島中において、「IOM（国際移住機関）駐日代表 望月大平様」を講師にお迎えし、講演会並びに意見交換会を開催しました。

教育委員会では、基本理念の「ふるさと三島と自分に誇りがもてる人づくり」のもと、ローカルとグローバルの両面から、その実現に向けて取り組み、「平和学習」を推進してきました。三島中の沖縄や長崎への修学旅行での研修を支援し、中学生はその研修の結果を「桐陽祭」（文化祭）で様々な形式で発表しています。



▲ IOM（国際移住機関）駐日代表 望月大平さん

ロシアによるウクライナ侵攻が続く中で、さらにその学びを深めてもらおうと「国際（理解）学習」を行うとともに、将来、国際機関で働くためにはどのような勉強が必要かについてを学習しました。



激闘！ 県民スポーツ両沼大会

7月3日に第75回福島県総合体育大会県民スポーツ大会両沼大会が3年振りに開催され、家庭バレーボールとラージボール卓球が三島町で、壮年ソフトボールとソフトテニス、テニスが柳津町を会場に、無観客で実施されました。

「家庭バレーボールクラブA」チームは、1回戦で強豪の「昭和村」にフルセットの末、逆転勝利を収めると、準決勝で「かねやま」を、決勝で「柳津」をストレートで下し、見事優勝しました。

なお、会津大会は、8月7日に会津若松市の会津総合体育館で開催されます。



▶ 家庭バレーボールクラブA



▶ ラージボール卓球



▶ 家庭バレーボールクラブB



▶ テニス



▶ 壮年ソフトボール

奥会津地域づくり
協同組合

創立総会

7月5日に三島町交流センター山びこにおいて奥会津地域づくり協同組合創立総会が開かれました。

本組合は、地域人口の急減に直面する地域で、建設業や農業等の担い手を確保することを目的とした国の「特定地域づくり事業協同組合制度」に基づき、発足したものです。柳津町、三島町、昭和村から20事業者が組合員となり、雇用の場を確保しながらI・Uターン者の移住・定住の促進を目指していきます。3町村による広域での試みは県内初の取り組みとなります。

今後は、8月以降の事業開始に向け、組合設立の認可及び特定地域づくり事業の認定に向けて準備を進めていきます。



※特定地域づくり事業協同組合制度とは、組合が雇用の職員を地域内の複数事業者（組合員）に派遣し、労働力不足の軽減や安定的な雇用環境等を確保するものです。

地域循環コラム 第2回

～ 地球温暖化対策と森林の繋がり ～

前回、森林管理の必要性和森林資源の活用について書かせていただきましたが、森林にはその他にも地球温暖化対策（ゼロカーボン）にも寄与するため、今回はそちらについても少しふれたいと思います。

■ 森林が二酸化炭素（CO₂）排出削減に関係する？

樹木には、成長のために代表的な温室効果ガスであるCO₂を吸収し、炭素を固定させる性質があるため、人工的に管理された森林は、CO₂の吸収源として地球温暖化の抑制にも繋がります。

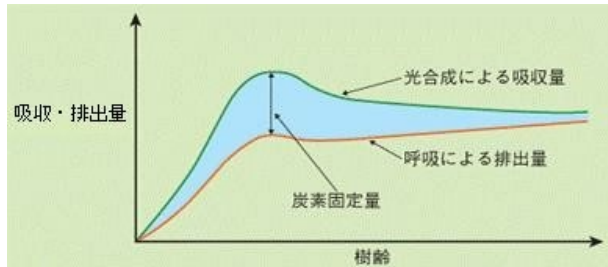
■ 吸収源は管理された人工林のみが対象？

国際的なCO₂の削減目標は「温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と吸収源による除去量との間の均衡を達成すること」としており、自然の中で生み出されているCO₂の排出・吸収量は対象外となっています。森林も同じ考えで、人の手で作り管理する人工林は吸収源の対象となり、原生林などは対象外になります。

ただ、森林経営区域の中には、水源かん養や土砂災害防止などの公益的機能を考えて、自然力を活用して管理を行う天然林としている場合もあります。現在、こうした森林も吸収源と見なせないか検討されています。

■ 三島町の森林も吸収源？

まず、先述のとおり管理されている森林であればCO₂の吸収源になります。しかし、右図のとおり樹齢によりCO₂の吸収量が異なります。スギの場合、樹齢10～20年が最も吸収量して炭素を固定でき、樹齢50年以上になると固定量がかなり低下します。



出典：林野庁ホームページ「地球温暖化防止に向けて」

町の森林のほとんどが50年以上の林齢となるため、施業による森林の若返りも必要になってきます。

地球温暖化対策では、CO₂排出抑制が重要であることには変わりませんが、吸収源となる森林を管理していくことで総合的なCO₂排出量を低減できます。また、この考えはCO₂の排出権取引としても注目されています。

「みんなでエコチャレンジ」大募集！！

福島県では、一世帯あたりで排出される二酸化炭素の1%以上の削減を目指し、「みんなでエコチャレンジ」事業を実施しています。ご家庭で簡単に取り組むことができる「福島エコ道」11項目の中からチャレンジする項目を選んで1年間実践していく内容となっています。応募された方には抽選でプレゼントもありますので、是非この機会に「エコチャレンジ」に参加してみましょう！！（応募期間：7/1～9/30）



▼ 応募方法などの詳細

- ① 役場に置いてあるハガキ付リーフレットを参照
- ② 県のホームページを参照（以下のとおり検索）

みんなでエコチャレンジ 検索

▼ スマートフォンアプリからも応募可能です。



所有者よし・入居者よし・地域よしの三方よしで三島よしを目指して



本シリーズは、NPO法人ふるさと福井サポートセンター主催「空き家確保のための 移住サポータースキルアップ講座」で学んだことをもとに作成しています。

8月はご家族で集まる機会も多いかと思います。本チェックリストをもとに、ご家族で空き家や実家の行く末について、お話し合いいただければと思います。

また、8月12日（金）10時から『空き家セミナー2022』を開催します。皆さまお誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

＊詳しくは7月号参照

今号からシリーズで「空き家に関する思い込み～空き家あるある！～」についてお伝えしていきます。

まずは、以下の項目にどれくらい当てはまるか、チェックしてみましょう。これからの時代、空き家に関しては誰にでも訪れる可能性が高いテーマです。空き家をお持ちでない方も、「うちはまだ大丈夫」とお思いの方も、実家や我が家を想定して確認してみてください。

次回以降、その思い込みは実際はどのようなものかを、お伝えしていきます。

空き家思い込みチェックリスト

1	うちの家は高く売れるはず	
2	空き家になっても、国や役場が引き取ってくれるはず	
3	自分の思いは、子どもたちがわかってきているはず	
4	迷ったら、相続放棄したらいいはず	
5	まだまだ家は傷まないはず	
6	名義を変更しなくても、家を売れるはず	
7	近所の人言うことを聞いていればいいはず	
8	空き家バンクに登録すると勝手に事が進みそうで怖い	

◆ 空き家に関して、お気軽にお問い合わせください ◆
地域政策課 地域政策係 ☎（48）5533

健康から健康へ！

vol.70

健康で元気な毎日！

町民課保健福祉係 ☎ 48-5565

内臓脂肪が蓄積されると、生理活性物質（からだの働きを正常に保つ物質）の産生に異常を来し、血圧や血糖値をあげる、中性脂肪の合成を増やす、血栓ができやすくなる、動脈硬化が進みやすくなるなど生活習慣病を引き起こす要因となります。また体中に炎症を起こしやすくなり免疫も低下するので、コロナウイルス感染症など感染症にもかかりやすくなります。



図1 メタボリックシンドロームの起こり方

【特定健診のご案内～6月に実施した総合健診を受けていない方へ～】

健診は生活習慣病（高血圧、糖尿病、高脂血症など）の早期発見、悪化の予防・改善をするために実施しており、自分では自覚できない症状や忍び寄る病気を見逃さないための、とても大切な機会になります。自分のからだを知るためにも、年に1度の健診を受けてください。

※実施期間：令和4年9月1日から（申し込み開始 令和4年8月8日から）

※国民健康保険に加入されている方（40～74歳まで）

- ・実施医療機関：県立宮下病院 または 坂下厚生総合病院
- ・自己負担金：500円

※後期高齢者医療保険に加入されている方（75歳以上）

- ・実施医療機関：県立宮下病院
- ・自己負担金：無料

通院中や病院で検査をしている方でも、特定健診の必須項目を検査していない場合もあります。詳細、申し込みについては役場町民課保健福祉係（48-5565）までご連絡ください。



図書のご案内

町民センターゆめぼけっと

- 利用時間
月～金 午前9時～午後9時
土・日・祝 午前9時～午後5時
- お休み
年末年始

問 公民館 ☎ (48) 5599

●今月のおすすめ



毎日を楽しめる人の考え方

著：樺沢紫苑

「日本一、毎日を楽しんでいる精神科医」であり、ベストセラー作家でもある著者が、脳科学や心理学的なアプローチから「遊ぶこと」「楽しむこと」のメリットを分析し、具体的な手段について徹底的に解説します。

●図書の紹介



1分で話せ

著：伊藤羊一



非常識な成功法則

著：神田昌典



「言葉にできる」は武器になる

コピーライター：梅田悟司

新

地域おこし協力隊

にしだ せいや
西田 星弥

出身地：大阪府

配属先：桐の里産業株式会社（産業建設課）

活動内容：三島町の農産品の販売促進、企画、営業



現在、町では2名の協力隊員が、町で抱える課題の解決や、魅力発信のために積極的に活動しており、町民の皆さんの力になれるよう尽力しています。
令和4年7月1日から着任した新たな地域おこし協力隊員をご紹介します。

三島町に新たな力!!
新・地域おこし協力隊員



▲ 先進地視察の様子

7月から地域おこし協力隊として着任した西田と申します。
主に三島町の農産品を販売促進していく業務を担当しています。直近までは東京のIT系企業に勤めていたので営業や企画といった類は得意としており、インターネットを駆使した販売促進に注力する予定です。
不慣れな部分も多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、三島町の知名度が向上し、多くの人に三島町を知ってもらえるように頑張ります。

町民の皆さま

初めまして

工芸館だより⑮

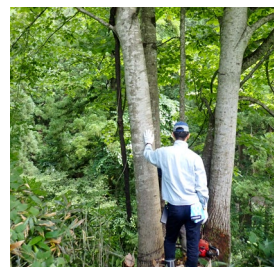
～ものづくりの伝承～

材料採取

モワダ



7月の初旬に4本のモワダを切りました。モワダ「シナの木」は、羽越地方のシナ布や北海道の工芸品の一部にも使われている丈夫な材料です。
採取方法は、木を倒し、1.2mほどに玉切りを行って筋を入れ、バール等で樹皮をむいていきます。ここがいつも一番緊張する場面です。むく時期があっている



4本のモワダ



皮を剥がす



軽トラ一杯分のモワダ



プールに漬ける

と、「パリパリパリッ」と心地よい音を立てて剥がれてくれます。が、時期がずれた場合、所々剥がれない箇所が出たり、この先の内側をめぐっていく工程でも剥がれ方が悪くなったりします。このことから
伐採の時期選びは非常に重要なのです。
その後、剥がした皮は斜面を転がしながら運搬し、入子状に重ねて軽トラで運びました。最後はプールに浸し、一か月程度待つて内側が剥がれてくるのを待ちます。

ご家庭に古い文書や写真などがございましたら、交流センター山びこへご連絡ください。
☎(52)2165

正徳三年（一七一三）六月、桑原村の惣百姓代から幕府の巡見使へ宛てた願書に、正徳三年から九十八年以前（慶長の末か元和の初めか）のこととして、「雪類」（雪崩、なだれ）の記述があります。

（前略）桑原宮下村両村之者共二月九日二ノ沢と申所江薪取ニ参候而大雪類ニつかれ二十一人相果申候（中略）百姓人数男女共二五十八人其内雪類ニつかれ十一人相果申候得ハ残纔之四十七人ニ而漸百姓相勤罷有申候（後略）

桑原村と宮下村の村人が二月九日に二ノ沢という場所に薪取に行つて大雪類に遭い、両村合わせて二十一人、桑原村だけで十一人が亡くなり百姓が五十八人から四十七人になったというものです。

この痛ましい事件は近代まで語り継がれることになりました。明治七年（一八七四）、若松県では廃仏毀釈の流れが、また別の理

由があつてかは不明ですが、「道路神仏取片付」「淫祠淫堂取片付」の布達があつたようで、例えば浅岐村では

道路神仏取片付御届
第二大区十小区
浅岐村
右者今般道路神仏取片付候様御布達ニ付別紙伺書之村取片付申候間此段御届申上候也
明治七年十月
右村兼戸長河越諒平
若松県令澤簡徳殿

このような文書があり道路の神仏を布達にあるように片付けたことがうかがえます。ただし、どうしても片付けたくない場合には据置を願うこともあつたようで、同村では観音堂は左記のように据置の伺いを立てています。

観音堂之儀ニ付伺書
第二大区十小区 浅岐村
村長 角田長八

字居平五百番
一下畑老畝八分之内
観音堂 長二間半
横二間半
右者今般淫祠淫堂取片付候様御布達ニ付書面之観音堂据置申度旨申出候間此段御伺奉申上候也
明治七年十月
右村兼戸長河越諒平
若松県令澤簡徳殿

そして桑原村では山神を据え置いてもらいたいの伺いが遺されています。

山神据置之儀ニ付御伺
字倉谷入人会山 宮下村桑原村
一 山神 但 石祠
右者本年まで三百十八年以前永禄五年二月九日二ノ沢ト申所二おいて宮下桑原両村之者其二十一人内宮下十人 桑原十一人薪取ニ罷出雪類ニツカレ一人も不残斃死仕其節右山神勧請致其後大災無し年二月九日ヲ祭日として数百年来一統信仰罷在間位据置被成下置度此

段奉伺候也
明治七年十月
第二大区十小区桑原村
戸長河越諒平
若松県令澤簡徳殿

内容を見ると、永禄五年（一五六二）のこととしており、雪類発生時期に相違はありますが、ほぼ同様の事件が伝わっていることが読み取れます。また、その際に山神を勧請したことで大災がないこと、二月九日を祭日とし数百年来山神を信仰しているの、その石祠を片付けずに据え置いていただくよう伺いを立てていることがわかります。

昭和四十三年（一九六八年）刊行の『三島町史』によれば、桑原には今でも「なでつき九日」という名称で、この忌日が伝えられているといひます。
（三島町史編さん室）
※引用した古文書はすべて「河越卿家文書」（旧字は常用漢字にあらためました）

環境研だより 第49回



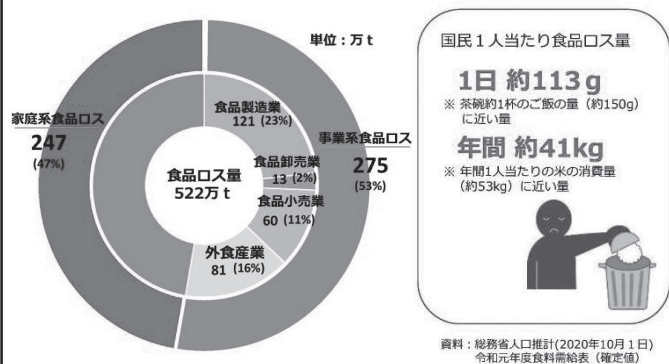
食品ロスを減らす社会へ

三島町のみなさまこんにちは。前回の環境研だよりでは、ひとりひとりができる脱炭素行動として「ゼロカーボンアクション 30」をご紹介しました。環境省では全国 20 代～60 代の 800 名に対して「ゼロカーボンアクション 30 レポート」として発表しています。（※1）

今回はそのレポートにあった、やってみたいゼロカーボンアクションランキングから 1 位となった「食事を食べ残さない」についてお話していきます。

食品ロス（フードロス）という言葉みなさんは聞いたことがあるでしょうか？近年メディアやニュースで取り上げられることが多くなっている言葉ですね。食品ロスとは、本来食べられる食品を捨ててしまうことです（お肉や魚の骨、果物の皮など、もともと食べられない部分を捨てることは該当しません）。

では日本ではどれくらいの食品ロスが発生しているのでしょうか。農林水産省が発表している令和 2 年度の調査によると、年間 522 万トンの食品ロスが発生していて、これは日本人 1 人当たりで見ると 1 年で約 41kg、毎日お茶碗 1 杯分のご飯を捨てているのと近い量になるそうです！



「年間の食品ロス量のグラフ」農林水産省 HP より（※2）

ゼロカーボンの観点から食品ロスが環境に及ぼす影響を考えてみますと、まず本来なら食品として扱われる食べ物が捨てられることで、可燃ごみとして

焼却される量が増え、結果的にごみを燃やす際に発生する CO₂ (二酸化炭素) も増えてしまいます。また、食品を製造したり、お店まで輸送したり、みなさんの手元に届くまでの過程でも CO₂ は排出されますので、それらも同時に無駄になってしまいます。

改めて「ゼロカーボンアクション 30」を見てみると「食ロスをなくそう！」という項目には①食事を食べ残さない、②食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫、③旬の食材、地元の食材をつかった菜食を取り入れた健康な食生活、④自宅でコンポスト（堆肥化）というアクションが紹介されています。

その中でも冒頭で紹介した、食事を食べ残さない、というアクションを行った場合では、1 人当たりで年間 54kg の二酸化炭素を削減することができるとあります。脱炭素の効果だけではなく、食べ残しを保存したり持ち帰ったり（暑い時期は注意が必要です）、食べきれる量の注文・購入することで食費を節約することにも繋がりそうです。

環境省では「食品ロスポータルサイト」（※3）という特設ページも設けていますので、食品ロスを減らすためにできること、工夫の方法などを知りたい方はぜひアクセスしてみてください。

※ 1： <https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/zc-action30/>

※ 2： https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/161227_4.html

※ 3： <https://www.env.go.jp/recycle/foodloss/index.html>

〈筆者〉常盤 達彦（ときわ たつひこ）

最近では外食をする際でも「ご飯少なめ」を頼めたり、お寿司で「シャリ半分」を頼めたりと、自分の食べられる量に合わせて柔軟に選択することができるサービスが増えてきましたね。

●国立環境研究所福島地域協働研究拠点
地域環境創生研究室 ☎0247 (61) 6572

お勧めします！個人事業税の口座振替納税

個人事業税については、便利な口座振替の制度があります。

手続きは、納税通知書に同封の預金口座振替依頼書を金融機関に提出し、金融機関で確認を受けた納付書送付依頼書を県税部に提出して行います。なお、詳しいことは、下記までお問い合わせください。

☎福島県会津地方振興局県税部
課税第一課 事業税チーム ☎ 0242 (29) 5251

町からお知らせ

8月分納税のご案内

【納期限 8月31日(水)】

▼ 町県民税（普通徴収）(第2期)

▼ 後期高齢者保険料(普通徴収)(第1期)

忘れずに納付ください。

☎町民課 町民係 ☎ (48) 5555

ご寄附ありがとうございました（6月分）

ふるさと納税

河野 廣 様（神奈川県）
他 15 件

計 142,000 円

お悔み申し上げます

目 黒 ヤス子 様 (82才・宮 下)
佐久間 潔 様 (88才・滝 原)

町の人口と世帯（7月1日現在）

人口	1,441	増減数	-7	出生	0
男	724		-2	死亡	5
女	717		-5	転入	4
世帯	706		-4	転出	6

※住民基本台帳による数値です。増減数は前月との比較、出生・死亡・転入・転出は前月1カ月間に届出のあった人数です。

社会福祉協議会より

大石田友遊サロン	滝谷和楽塾サロン
8月8日(月) 午前10時から 大石田集会所	8月25日(木) 午前10時 滝谷集会所
高清水・小山いきいきサロン	ほがらかサロン
8月9日(火) 午前10時から 高清水集会所	8月25日(木) 午前10時から 森の校舎カタクリ
大登サロン	サロンないり
8月9日(火) 午後1時30分から 大登生活改善センター	8月29日(月) 午前10時から 名入集会所
川井友愛サロン	浅岐あったかサロン
8月17日(水) 午前10時から 川井集会所	9月2日(金) 午前10時から 浅岐集会所
間方いきいきクラブ	
8月19日(金) 午前10時から 間方集会所	
ひまわりサロン	
8月22日(月) 午前10時から 町民センター	



※新型コロナウイルスの感染状況により中止する場合もございますので、ご了承ください。

☎社会福祉協議会 ☎ (52) 3344

個人事業税についてお知らせ

個人事業税の納税をお忘れなく！

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設けて、物品販売業や不動産貸付業など、一定の事業を営んでいる方に納めていただく県の税金です。

会津地方振興局県税部から送付される納税通知書により、8月31日まで（第1期分）と11月30日まで（第2期分）の2回に分けて納めることになっています。

ただし、年税額が1万円以下の場合には、8月（第1期分）に一括して納めることになります。

会津坂下警察署からのお知らせ

夏休みだよ！少年の非行防止！！

子ども達の楽しみである夏休みの時期がやってきました。夏休み期間中は、開放的な気分や生活習慣の乱れなどから非行に走る子どもが増加する傾向にあります。

子ども達の健全な成長のために、家庭や地域で次のことに注意しましょう。

1 ネット犯罪の防止

大人も子どもも利用する SNS 上では、誰しもが犯罪の被害者になる可能性があります。

特に、SNS を通じた知人に自分の裸の写真を送ってしまったたり、家出をした子どもが SNS で知り合った異性の家に宿泊し性被害にあうなどの犯罪が実際に発生しています。

スマートフォンへのフィルタリング設定や、アプリ・使用時間の制限などを活用し、インターネットに潜む悪意から子どもを守りましょう。

2 薬物乱用の禁止

覚せい剤や大麻などの違法薬物やアロマリキッドなどの危険ドラッグを使用すると「視力・聴力の低下」「幻覚・妄想」「歯が溶ける」「痙攣・錯乱」という作用があり、自分や他人を傷つけることになります。

薬物の危険性を子どもに教え、薬物乱用を未然に防ぎましょう。

3 深夜徘徊の禁止

夏休み期間中に増加しやすいのが深夜徘徊です。夜間の外出は飲酒や喫煙などの非行に走る原因となる他、恐喝や交通事故の被害にあう可能性を高めます。

また、深夜徘徊をした翌日は朝に起きられなくなり、寝坊した結果、夜に眠れず、再び深夜徘徊を繰り返すという悪循環に陥ります。

子どもの生活リズムを気かけ、規則正しい生活を送るように指導しましょう。



☎会津坂下警察署警務係 ☎ 0242 (83) 3451

三島町教育委員会よりお知らせ

三島町教育委員会の構成が令和4年7月1日より下記のとおりとなりましたので、お知らせします。

職 名	氏 名	備 考
教育長	山 口 浩	
教育長 職務代理者	五十嵐 豊 子	令和4年7月1日付 指名
委 員	阿 部 和 彦	旧教育長職務代理者
委 員	半 澤 美由紀	
委 員	若 林 豪	

☎教育委員会 ☎ (48) 5599

消防署からのお知らせ

会津若松消防本部からのお知らせ

令和4年6月1日から
会津若松消防本部【公式】
Twitter（ツイッター）
の運用を開始しました！

会津若松消防本部管轄地域内の災害情報や消防
防災に関する情報などをいち早くお知らせしま
す。

フォローはこちら →⇒⇒⇒
アカウント名：@aizushoubo

運用ポリシーを当消防本部ホームページに掲載して
おりますのでご確認のうえご利用ください。

☎会津坂下消防署 三島出張所
☎ (52) 3032 / FAX (52) 3033

自衛官採用試験のお知らせ

募集種目	一般曹候補生
応募資格	日本国籍を有する18歳以上33歳未満の者 ※32歳の者は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない者
募集期間	令和4年9月5日(日)まで
試験科目	1次：筆記試験及び適性試験 2次：口述試験及び身体試験
試験日程	1次：令和4年9月15日(土)～18日(日) 2次：令和4年10月8日(土)～23日(日)
合格発表	1次：令和4年10月3日(日) 最終：令和4年11月15日(火)
入隊時期	令和5年3月下旬～4月上旬 ※上記の他に設定する場合があります。

☎応募先 / 問合せ 自衛隊福島地方協力本部会津若松出張所
会津若松市門田町大字黒岩字大坪 57-1
☎ 0242 (27) 6724

奥会津三島町移住体験ツアー 2022

9月2日(金)～4日(日)
～三島のものづくり文化に触れよう～

国の伝統工芸品にも指定されている『奥会津編み組細工』の一つ、ヒロロ細工。野山で採取したヒロロ（和名：ミヤマカンスゲ・オクノカンスゲ）を縄にし、その縄を編んで手さげ籠や肩かけ籠などが作られます。

今回のツアーでは、実際に山に入りヒロロ採取をし、ヒロロや他の素材を使つての縄ない、そしてできた縄を使ったコースター作りを予定しています。材料採取からものづくりまで、全工程を自分でできるのが、編み組細工の魅力。ぜひ、その一端をご体験いただければと思います。

また、今回も空き家案内や先輩移住者訪問など、移住後のイメージが湧くような内容を準備しています。

会津地域への移住やものづくりに興味のある方々のご参加をお待ちしています !!

【参加費】 15,000 円

(交通費、下記食事、宿泊、保険代含む)

* 三島町までの往復は各自でご手配ください。

【募集人数】 6名 (最少催行人数 1名)

【お申込み締め切り】 8月19日(金)

* 応募者多数の場合は、抽選となります。
8月22日(月)以降に、参加可否をご連絡いたします。

◇ お申込み・お問合せ先 ◇

三島町役場 地域政策課

〒969-7511

福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下 350

TEL 0241-48-5533

seisaku@town.mishima.fukushima.jp



詳しくは、こちらをご覧ください。

町長日記

ゆめぼけつと

No. 82

職員で在職中、当時の町長から「三島は子ども図書館でなく、楽しい図書館を考えろ」という命令を受けました。当時の町長の「図書館の概念」である「規制の図書館」「楽しい図書館」等々を整理し、町長に相談に行つたところ、「ばか」と一喝され町長室を退席した記憶があります。

その後、町長の意図する図書館の発想を大切にしながらも、自分にとっての図書館を考えればいいのではないかとこの結論に至りました。

子どもたちの心に多く詰め込むことができるつりズボンの左右と後ろのポケットのような、そして、ズボンが替わっても「ここ」に残り、いつでも引き出せる何よりも大切な「心のポケット」が必要であると考へ、当時の教育長に相談し、何点かのアドバイスをを受け、建設計画の実施に至り、平成20年度に改修工事、翌年度に具体的な運営となりました。

今では、小中学生の大勢の子ども達などが喜んで利用しています。本当に嬉しい限りです。

図書館の名称は、57件の公募のうち、女性の方でS・Sさんが応募した「ゆめぼけつと」に決定しました。

12年間という歳月の中で、多くの人が「ゆめぼけつと」に関わっていただいた「夢」は子どもたちに注がれていると確信しています。

我々の命は、父や母そして祖父母がいて、今の世界に生きています。三島という地域もそうです。今、墓参りの代行ビジネスがあるという報道がありました。少子高齢化が問題でなく、そのような日本の経済構造にしたことが問題なのです。

ゆめぼけつとからの発想をすることが、成長主義に對峙できる山村の営みであるような気がします。

三島町長 矢澤 源成